

12 令和2年度大分県高等学校新人相撲競技大会

兼令和2年度全国高等学校相撲選抜大会大分県予選大会 実施要項

- | | | |
|---------------|--|---|
| 1 期 日 | 令和 2 年 11 月 1 日 (日) | 8 : 45 ~ 計量
9 : 00 ~ 監督会議
10 : 00 ~ 開会式
10 : 20 ~ 競技開始 (団体戦・個人戦) |
| 2 会 場 | 宇佐市総合運動場 宇佐総合相撲場 | Tel 0978-37-3335 |
| 3 競技規則 | 日本相撲連盟競技規則及び審判規定・全国高体連相撲専門部競技会規定による。 | |
| 4 競技方法 | (1) 団体戦は、参加校によるリーグ戦を行い、個人戦はトーナメント方式で行う。
(2) ただし、参加人数によってはリーグを行う。 | |
| 5 参加資格 | 「令和 2 年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。 | |
| 6 参加制限 | (1) 全国高体連参加資格及び同相撲専門部規定に準ずる。
(2) 団体戦の編成は、監督 1 名・選手 4 名以内とする。
(3) 個人戦は無差別級、80kg級、100kg級、100kg以上級とする。 | |
| 7 参加申込 | (1) 申込方法 申込書は大分県高体連ホーリー・ジアから入手し、様式(No.12)により 1 部作成して、下記に郵送する。
(2) 申込締切日 令和 2 年 10 月 9 日 (金) 必着
(3) 申込先 〒871-0004 中津市大字上如水 145 番地 3
中津東高等学校内 恒賀 正則 宛て
* 大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。
* 参加する学校は、選手・監督の体調記録表及び行動履歴表を作成すること。 | |
| 8 参加者
負担金 | 選手(補欠を含むエントリー) 1 人につき 加盟校 600 円・非加盟校 1000 円。
大会当日の受付で納入する。 | |
| 9 出場権の
獲得 | (1) 本大会の団体優勝チーム及び個人戦無差別級 1~3 位の者には、全国高等学校相撲選抜大会の出場資格を与える。
(2) 個人戦体重別 (80kg 級及び 100kg 級) の優勝者に、全国高等学校相撲選抜大会の出場資格を与える。
(3) 団体戦の優勝・準優勝チーム及び個人無差別級 1 位~3 位までに、全九州高等学校新人大会の出場資格を与える。
(4) 個人戦体重別 (80kg 級及び 100kg 級) の 1 位~3 位の者に 全九州高等学校新人大会の出場資格を与える。
(5) 団体優勝チームには金沢大会の出場資格を与える。 | |
| 10 諸会議 | 第 2 回専門委員会 令和 2 年 10 月 16 日 (金) 9 時~ 大分商業高等学校
※ 組み合わせ抽選は、支部専門委員が抽選基準に基づいて行う。
※ 個人計量 11 月 1 日 (日) 8 時 45 分~
※ 監督会議 11 月 1 日 (日) 9 時 00 分~ | |
| 11 感染予
防対策 | (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
(2) 競技中の傷病などの緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。
(3) 今大会は、無観客 (部員のみ) で開催する。 | |

感染症等の対策に関する留意事項について

相撲競技専門部

1 全競技共通事項

1. 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
2. 参加する学校は、選手・監督の体調管理表及び行動履歴表（別紙様式）を作成のこと。
3. 競技専門部は、競技役員等、来場者の体調管理表及び行動履歴表（別紙様式）を作成のこと。
4. 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
5. 参加者は、マスク着用（息苦しさを感じたときは外す）、咳エチケット、こまめな手洗いなど、基本的な感染症対策を徹底すること。
6. 競技会場各所に手指消毒薬を、トイレ等には手洗い用石鹼を準備すること。参加者が触れる場所はアルコールや次亜塩素酸ナトリウム等で定期的に消毒するとともに、競技に使用する共用の用具を消毒すること。次亜塩素酸ナトリウムを使用する場合は2度拭きをする。
7. 大会は、無観客を原則とする。
8. 密閉を避けるため、定期的に会場の換気を行う。
9. 密集を避けるため、人が集まる場面では1～2メートル程度あけさせる。更衣室等の利用に当たっては、短時間の利用とし一斉に利用しない。
10. 密接を避けるため、握手やハイタッチなどの身体接触をしない。近距離での会話や発声をしない。応援はメガホン等を使用しない。水分補給のボトル等、チーム内での供用をしない。
11. 各専門部が作成する実施要項及びプログラム等に「感染症等の対策に関する留意事項」をめいきすること。
12. 感染防止対策を講じていても、県内の感染症状況等に鑑み、急遽、大会中止や延期となる場合がある。

2 相撲競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

《密閉》

- ・更衣室は、利用時間や利用人数を制限し、更衣一覧表を作成して（学校別表）活用して一度に人が集まらないようにする。
- ・練習会場は、窓を開扉し、空気が流れるようにし、こまめな換気を行う。

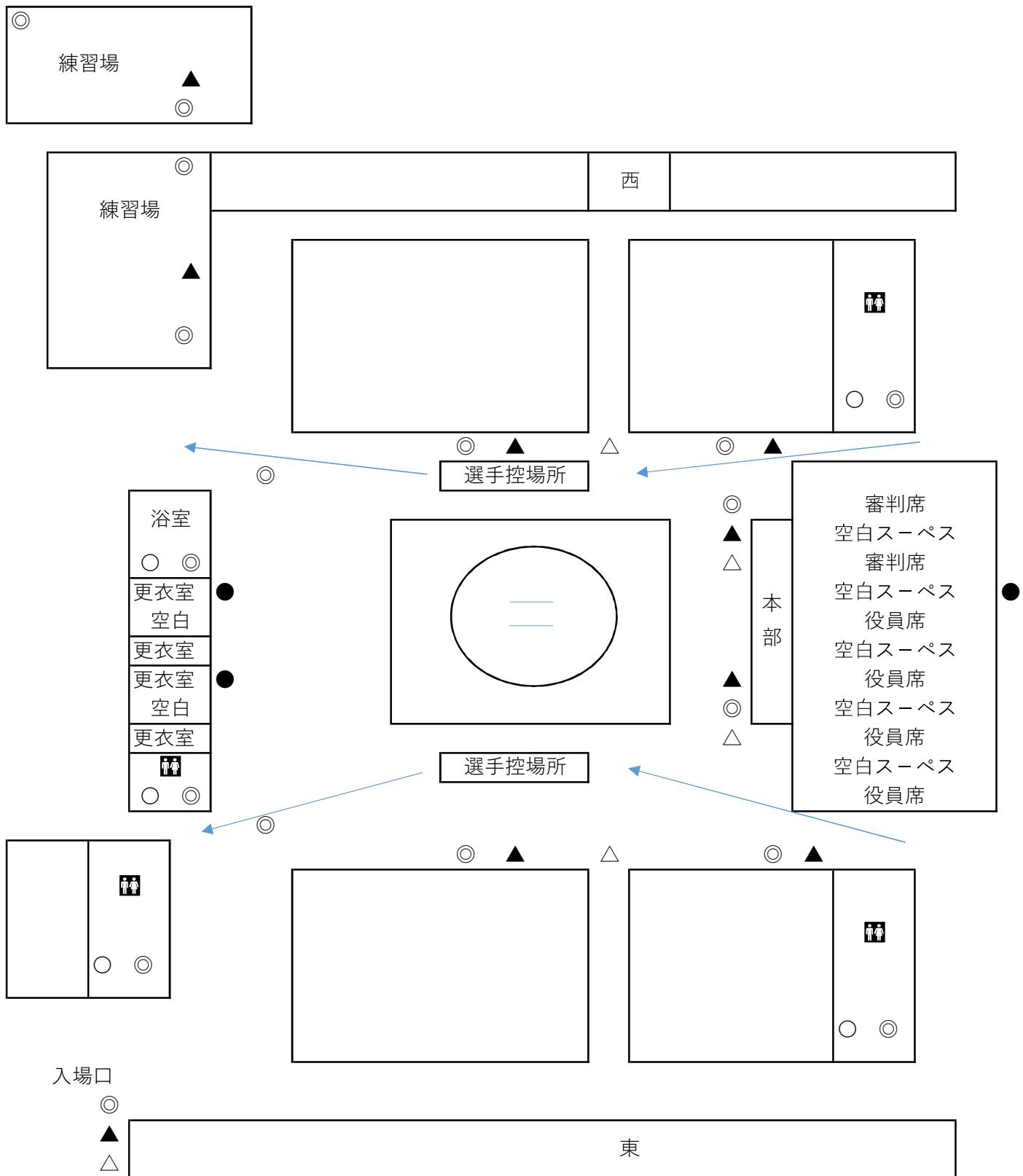
《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- ・競技の特性上、接触は避けられないので、試合ごとに各自で必ず消毒をすること。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチなどは避けること。
- ・競技中の大声の応援を避けること。

《密集》

- ・競技役員、補助員等の座席は、できるだけ十分な距離を保ちできるだけ最低2m以上の距離を保つこと。
- ・会場には、選手・競技役員のみ入場を許可する。観客等の導線を区分し2mの距離を保つこと。
- ・試合の控えは（土俵下の学校）複数学校が入らないようにして単独のみ（学校）とする。
- ・主審・審判はマスク着用し、放送器具の音量で調整する。

令和2年度大分県高等学校新人相撲競技大会会場見取り図



◎消毒液設置場所

○液体石鹼設置場所

△ゴミ箱

●除菌シート

▲ペーパータオル

※机の上に消毒・液体・除菌シート・ペーパータオルを置く